



庁舎だより

9

2015
No. 65

特集 野尻方言カルタ製作!

—未来に伝える ふるごとの魅力—

彼岸花の開花時期：9月中旬から下旬

図書館からのお知らせ

野尻分館から新着本をご紹介します!



『わかるかな?』

しゃしん・ぶん ぶじわら こういち
発行所 株式会社新日本出版社



『俳人と俳人』

著者 又吉 直樹 堀本 裕樹
発行所 株式会社集英社



『ほんとうの贅沢』

著者 吉沢 久子
発行所 株式会社あさ出版

ミニ情報 おはなし会について



おはなし会は毎週土曜日の14時からとなっていますが、子どもさんの集まった時や来館状況により随時行うことができます。お気軽にお声かけください♪

【絵本・パネルシアター・エプロンシアターなど】

■問い 小林市立図書館 野尻分館
Tel 44-1100

野尻地区の住民表記について

現在、野尻地区の住所表記には「野尻町」の表記があります。これは市町村合併特例によるもので時限的な処置であるため、平成28年3月末の特例期間満了後はその表記がなくなってしまいます。住民生活に支障をきたすことが予想されるため下記のように字名の変更をします。

よって、住所表記については、**現在の表記と変更はなく**、平成28年4月以降も現在の住所表記が継続されます。

大字名(変更前)	大字名(変更後)
紙屋	野尻町紙屋
東麓	野尻町東麓
三ヶ野山	野尻町三ヶ野山

(例) 小林市野尻町〇〇〇

■問い 地域振興課 Tel 44-1100
企画政策課 Tel 23-0456



Vol.15

おだ りんたろう
小田 倫太郎くん (紙屋中2年)
(平成13年8月26日生まれ)



↑ミニ広報誌も作成しました。

7月14日から2日間にわたり、職場体験学習で「小林市役所野尻庁舎」の仕事を体験しました。はじめに、市役所は私たちの暮らしと密接に関係していることを学びました。また、ずっとパソコンに向かい仕事をしているイメージがありましたが、作業も多くて印象が変わりました。ここで学んだ職業の役割を理解し、胸に刻みながらこれからの進路選択に活かしていきたいと思えます。

こばナビ情報

BTVケーブルテレビ・市民チャンネル(11ch)で放送中の、小林市の旬な話題をお届けします『こばナビ』。9月の放送では「野尻方言カルタ」についてご紹介します。ぜひご覧になってください。

- 放送日 毎週水曜・土曜・日曜日
- 放送時間 17:40～、22:40～(10分間)
- 問い 地域振興課 Tel 44-1100



編集後記

九州マスタース宮崎大会で新記録を出された留野重治さんを取材させていただきました。私もかつては高校時代に陸上部で汗を流していたのですが、陸上に対する熱い想いに触れさせていただき、生きがいを持つことの素晴らしさを学びました。そして、いくつになっても挑戦する心は持っていたいと思えました。(下別府)

編集発行 小林市野尻庁舎地域振興課
〒886-0292 小林市野尻町東麓 1183-2

TEL44-1100 FAX44-0649
E-mail: n_sinkou@city.kobayashi.lg.jp

ごみ収集カレンダー

月日	曜	区	収集区分
9/1	火	4~6	燃やすゴミ・生ゴミ
9/2	水	全区	プラスチック製容器包装(廃プラ)
9/3	木	1~3	生ゴミ・紙類
9/4	金	4~6	生ゴミ・紙類
9/5	土		
9/6	日		
9/7	月	1~3	燃やすゴミ・生ゴミ
9/8	火	4~6	燃やすゴミ・生ゴミ
9/9	水	全区	プラスチック製容器包装(廃プラ)
9/10	木	1~3	生ゴミ・紙類
9/11	金	4~6	生ゴミ・紙類
9/12	土		
9/13	日		
9/14	月	1~3	燃やすゴミ・生ゴミ・燃やさないゴミ
9/15	火	4~6	燃やすゴミ・生ゴミ・燃やさないゴミ
9/16	水	全区	プラスチック製容器包装(廃プラ)
9/17	木	1~3	生ゴミ・紙類
9/18	金	4~6	生ゴミ・紙類
9/19	土		
9/20	日		(リサイクルの日)
9/21	月	1~3	(敬老の日)燃やすゴミ・生ゴミ
9/22	火	4~6	(国民の休日)燃やすゴミ・生ゴミ
9/23	水		(秋分の日)収集いたしません
9/24	木	1~3	生ゴミ・紙類
9/25	金	4~6	生ゴミ・紙類
9/26	土		
9/27	日		
9/28	月	1~3	燃やすゴミ・生ゴミ
9/29	火	4~6	燃やすゴミ・生ゴミ
9/30	水	全区	プラスチック製容器包装(廃プラ)
10/1	木	1~3	生ゴミ・紙類
10/2	金	4~6	生ゴミ・紙類
10/3	土		
10/4	日		
10/5	月	1~3	燃やすゴミ・生ゴミ
10/6	火	4~6	燃やすゴミ・生ゴミ
10/7	水	全区	プラスチック製容器包装(廃プラ)
10/8	木	1~3	生ゴミ・紙類

■ 問い合わせ 住民生活課 Tel 44-1100

特集

未来に伝える ふるごとの魅力

野尻方言カルタ製作!

(地域活性化交付金活用)

野尻小学校区まちづくり協議会は、故郷の魅力が詰まった野尻方言カルタを製作。7月より販売が開始しましたが、第2版が製作されるなど、予想以上の反響となっています。今回は方言カルタの魅力とその活用法についてご紹介します。

今春より製作開始!

「高齢者が元気になるような、方言のカルタを作ってもらえんやろかい」。ある飲み会で介護施設の職員から言われた一言がきっかけとなり、今春より野尻方言カルタの製作が開始しました。平水賢一さんが方言を取り込んだ読み札を考案し吉村俊子さんが温かみのある絵札を担当。7月13日、ついに完成しました。カルタは主に昔の暮らしの中の農作業や遊びの様子などを表現。「あげんじやつたなあ(そうだったなあ)」と懐かしさを感じ、過去の生

昔のくらしを野尻弁で表現

活を振り返ることで、認知症の症状を軽減する「回想法」として役立てることが出来ます。故郷の魅力を伝える。現在は一般販売を通じて野尻の地域文化のPRにも努めています。また、「野尻の地域文化をPRし、子どもたちに伝承していきたい」という大畑孝壹会長の想いから、野尻町区内の全小中学校に無料でカルタを配布。子どもから大人まで、幅広い世代で楽しめる方言カルタは、今後のまちおこしの一助となるかもしれません。



野尻方言カルタを楽しむきりしまの園デイサービスセンターの皆さん。「懐かしい気持ちになりました」「過去の記憶を思い出します」といった感想が聞かれました。

ひがん花まつりのご案内

彼岸花の見頃に合わせて、「第7回ひがん花まつり」を開催します。地元産商品の販売やステージイベント、抽選会、花の苗の無料配布を行います。また、ミニ雑貨市などもございますので、ぜひご来場ください。



■ 日程 9月20日(日)
※今年度は1日のみの開催となります。

■ 時間 10:00~15:00
■ 場所 道の駅ゆらばるのじり、県薬草・地域作物センター広場
■ 問い合わせ 道の駅ゆらばるのじり Tel 44-2210

小林市保健センターからのお知らせ

「ついで」運動教室

■ 日程 9月8日・9月15日・10月6日(全て火曜)
■ 時間 13:30~15:30
■ 場所 野尻町保健福祉センター (友愛会館)
■ 参加費 1回につき300円
※水筒、室内用シューズ、タオルをご持参ください。

のじりシール会からのお知らせ

「霧島酒造祭」

■ 日程 9月30日(水)
■ 時間 10:00~
■ 場所 野尻町商工会
シール台紙750円分(シール台紙250円分が3冊)で焼酎1本進呈(お一人様2本まで) 先着90本

■ 問い合わせ 野尻町商工会 Tel 44-1221

高齢者学級からのお知らせ

10月は、視察研修に出かけます。

■ 東麓学級

■ 紙屋学級

■ 三ヶ野山学級

10月1日(木) 桜島 仙巖園(世界文化遺産)
10月2日(金) 都城島津邸 霧島フアクトリーガーデン 関之尾の滝
10月14日(水) 鹿屋航空基地 鹿屋バラ園 鹿屋体育大学
詳細については、学級生の皆さんには葉書でお知らせしています。今から入級希望の方も大歓迎です。教育部野尻分室までご連絡ください。

■ 問い合わせ 教育部野尻分室 Tel 44-1100

製作者の声

野尻小学校区まちづくり協議会 大畑孝壹会長



方言カルタには地域の魅力が詰まっています。あそびながら、地域の魅力を伝えていきたいと思います。

絵札を担当 吉村俊子さん

読み札を担当 平水賢一さん



おいどんにはこれが標準語。よかようにつくつくいやん!

楽しんで書かせようたかい。みんなしつせあそんくいやいね!

絵札を一部ご紹介!!



- ① 内氣奴が 兄ん後で 文句を言ちよつ
意味: 弱い弟が兄に加勢をもらい、態度が大きくなり、腕白坊に文句を言っている
- ② 飲ん日和 大将鶏は朝からひろつかじ
意味: 仕事ができない雨の日は、飲み日和、焼酎の肴は鶏が一番、爺様が出刃包丁を研ぎだすと、放し飼いの鶏達は床下に逃げ込みじっと隠れている

地域の魅力が詰まった方言のカルタは、まだまだ沢山の種類がございます。ぜひ一度ご覧になってみてください。

■ 問い合わせ 野尻小学校区まちづくり協議会 Tel 090-6890-2032 (大畑孝壹)

地域協議会だより

平成27年度第4回地域協議会(7月15日開催)の概要は次のとおりです。

■小林市地域活性化交付金事業の意見審査について

のじりばら愛好会の応募事業(のじり薔薇のまちづくり事業)は、平成10年に、のじりこびあ観光バラ園がオープンし、現在では「のじりアグリサービス」「秋の茶屋」を含めた3箇所合同の「つるばらまつり」が開催されるなど「ばらのまち」の知名度も定着しつつある。しかし、ばら愛好者も増えつつある中で、その育成ノウハウの要望が高まっており、「ばら植栽講習会」の実施や「ばら育成カレンダー」の作成、「ばら管理の手引書」作成・配布などの事業を行い、地域観光の振興や地域資源の充実を進め、協働のまちづくりに資する事業を実施したいと説明されました。委員からは育成の難しさや、予算面で講師謝礼金の選定について一部指摘があったが、1年で結果が出るものでなく、野尻町のまちづくりの先行投資として頑張る進めてくださいと事業の承認がされました。

■野尻町区きずな協働体「輝けフロンティアのじり」の設立総会について(報告)

6月28日に「輝けフロンティアのじり」の設立総会が開催されました。当日は、主催者を含め270人が参加し提案された全ての議案が承認されました。また、7月1日に野尻庁舎2階に事務所を設置し、まちづくりの活動が始まっていることが報告されました。意見書の作成について(※地域自治区の廃止を見据えて)。

地域自治区の設置期限が来年3月31日までとなっている。地域協議会は住民に基盤を置き、地域住民の意見集約機能であることから、最終年度の集大成として意見書の作成提案が説明されました。その後、3つの委員会に分かれ、意見項目やスケジュールの協議がされました。

成として意見書の作成提案が説明されました。その後、3つの委員会に分かれ、意見項目やスケジュールの協議がされました。

なお、9月の地域協議会は、9月16日(水)13時30分から野尻庁舎2階大会議室で開催予定です。ぜひ、傍聴にご来庁ください。

また、地域協議会への「意見・ご要望もお寄せください。」

■問い 地域振興課 TEL 44-1100

のじりまちあるき実行委員会よりご案内

ありのままの野尻町の商店街や田園地帯を散策・体験して頂く「まちあるき」を行うことで、野尻町の魅力を発信することを目的に「のじりまちあるき実行委員会」が組織され、協議を進めています。

コース選定にあたって、お住まい付近の農道・路地等をご利用させていただくことが考えられますので、その際はぜひご協力いただきますようお願いいたします。

■問い 地域振興課 TEL 44-1100

のじり地域包括支援センターからのお知らせ

《介護者の集い》

- 日程 9月9日(水)
■時間 10:00~12:00(9:30から受付開始)
■場所 野尻町保健福祉センター友愛会館
■内容 澤田先生の体操教室

《お元氣クラブ》

- 日程 10月9日(金)
■時間 13:30~15:00
(13:15から受付・血圧測定を行います)
■場所 紙屋やすらぎ荘
■講師 萩元博子先生

《貯筋運動研究プロジェクト参加者募集》

年をとっても自立した生活を送りたい!そのためには健康で歩くことができる足腰づくりが大切です。日常のなかで気軽に取り組める《貯筋運動》やってみませんか?

貯筋運動が実際に健康維持につながるか「鹿屋体育大学」と一緒に検証するプロジェクトにご協力いただける方を募集しています。

- 9月~12月の3カ月間、計12回の運動に参加が出来る方
■通常の生活をおくり、2回の測定に協力いただける方

日程・詳細につきましては、のじり地域包括支援センターまでお問い合わせください。

■問い のじり地域包括支援センター

TEL 44-2271

輝けフロンティアのじり通信

第2号

先月号より、「輝けフロンティアのじり」の各委員会の動きや、まちづくり団体の活動状況を報告しております。

くらし生き生き委員会

特定健診受診率向上を目指し「いきいき健康づくり大作戦」推進キャラクター・標語の募集

このことで野尻町区内の小学生(推進キャラクター)と中学生(推進標語)に募集しましたところ、多数の応募がありました。大変ありがとうございました。

今後、受診率アップの推進のためののぼり旗・ポスターに利用させていただきます。

また、キャラクターについては、小林地区の地域おこし協力隊の方にデザインをお願いしています。



住民交流委員会

野尻町区内の活動団体の紹介

本誌(のじり庁舎だより)の7月号より、町区で活動する各種団体等の紹介をさせていただいております。現在次の団体を紹介しました。今後、ほかの多数の団体を紹介していきます。

7月号:野尻町商工会シール会、メロン・マンゴージャ実行委員会

8月号:戸崎川愛好会、三ヶ野山夏祭実行委員会

9月号:三ヶ野山鉦踊り、ハーメックのじり(株)

地域整備委員会

各事業の取り組みに向けての協議状況について

- ・防犯灯LED化事業
まず、各地域(公民館等)で設置している防犯灯の設置の位置図の整備に取り組みます。
・薬草・ハーブを活用した耕作放棄地解消事業
宮崎県総合農業試験場薬草・地域作物センターからの助言やハーブ愛好会等との話し合い。また、先進地の市内南西方の環野地区の視察の必要性が話し合われました。

■問い 輝けフロンティアのじり事務局
TEL 47-4184
野尻庁舎地域振興課
TEL 44-1100(内線260)

まちづく団体等の活動状況

- ・野尻小学校区まちづくり協議会
「六月灯まつり」は残念ながら台風12号の影響で中止となりましたが、先日反省会も開催され来年の開催につながる取り組みでした。
・各小学校区のまちづくり団体
各小学校区防災防犯事業の開催に向けた協議が始まっています。

第7回夏休み親子教室

夏休み親子教室が8月2日、野尻町農村環境改善センターで行なわれました。子どもたちに夏休みの課題を楽しく学んでもらおうと、小林市文化連盟が企画。子どもたちは「絵画」や「習字」の指導を受けながら作品作りに取り組みました。栗須小学校6年の松田一斗くんは「先生のお手本や指導により、宿題が早く終わってよかった」と話していました。

児童ら夏休みの課題を実施



野尻町区内の児童や保護者ら80名が参加。夏休みの課題に集中して取り組んでいました。



受講後、野尻小家庭教育学級長の野元真由美さんは、「いざ認知症の方を目の前にした時に、今回学んだ知識を活かしていきたい」と話していました。

認知症サポーター養成講座を開催

三校合同家庭教育学級

7月28日、三校合同家庭教育学級（野尻小・栗須小・野尻中）が行われました。これは、家庭教育の重要性や保護者の学習、交流の場として毎回様々な講座を実施するものであり、今回はのじり地域包括支援センター職員による「認知症サポーター養成講座」を開催。保護者ら32名が参加しました。

第22回野尻町駐在所連絡協議会 定例会が開催



野尻町駐在所連絡協議会が定例会を7月31日に開催し、6名の役員を含む33名が参加しました。事件・事故の現状報告や事業計画・収支予算等の説明がありました。

地域の団体さんをご紹介します！

このコーナーでの紹介をご希望の団体があらましたら、下記までご連絡をお願いします。

⑤ 三ヶ野山鉦踊り保存会

(今後の活動内容)

市内で行われる秋祭りや「のじりこびあ」で行われる桜まつりへの参加や、4年程前には宮崎県主催の神武大祭に会員全員と栗須小5年生と一緒に出場しました。また、約10年前から栗須小学校児童に指導した鉦踊りを運動会で披露をしています。なお、昨年の5年生27名は宮崎県主催の子供芸能大会に招待を受け宮崎市民ホールで披露し拍手喝采をいただきました(会員6名も指導参加)。



代表：野元初二 会長 (写真右)
会計：山下章さん (写真左)

(会長からの一言)

鉦踊り保存会は昭和26年に発足するも昭和35年頃から約15年間途絶えていました。昭和50年頃に霧島盆地地区の青年団が行った交流会にて他地区の青年団は地元の民芸を披露しましたが、野尻町青年団の出し物が二人羽織りで大変恥ずかしい思いをしたため、地元へ帰り地元の民芸がないかを探した結果、鉦踊りがあることが分かり昭和50年頃から再開となりました。当時の青年団の中心であった団員が現会員として現役で活躍してはいますが、高齢等の理由により会員不足、後継者不足に悩んでいます。現在、栗須小学校及びPTAの全面協力のもと栗須小学校児童に鉦踊りを教えていますが、児童が早く後継者になってくれる事を願っています。

⑥ ハーメックのじり株式会社

(今後の活動内容)

今年もひがな花まつりを9月20日(日)に開催します。今年で7回目となりますが、今年は例年とは違った趣向で行います皆様を楽しめる内容とするため日夜協議を行っていますので、是非ご来場くださいますようお願いいたします。



代表：木脇一弘 支配人 (道の駅 ゆ〜ぱるのじり)

(支配人からの一言)

道の駅・ゆ〜ぱるのじりは全国でも数少ない宿泊・大浴場・宴会場・レストラン・物産館を備えた多目的「道の駅」で、癒す・買う・食を目的とし、地域と市内外の訪れる人々の架け橋の役割を担っています。恒例のひがな花まつりもぜひご来場ください。また、九州道の駅オリジナルのパン(マンゴー、メロン他)も絶賛売出し中ですので、今一度ご賞味ください。

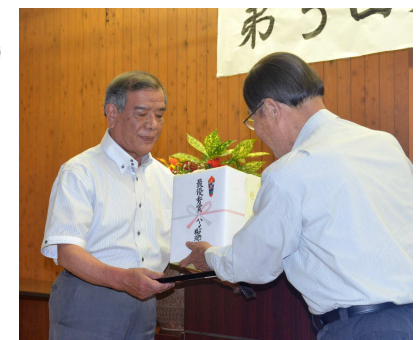


第4回田植えさのぼり祭開催!



日舞や歌謡など見事な演目が披露

田植えさのぼり祭が7月19日、野尻町農村環境改善センターで開催されました。約500名が来場し、37の見事な演目が披露。会場は拍手と歓声に包まれました。実行委員長の棚橋道夫さんは「高齢者の皆さんの生きがい・交流の場として、これからも盛上げていきたい」と話していました。



最優秀賞に選ばれた前田吉治さん。「大変光栄です。短歌を詠むことは仕事の気分転換にもなります」と話していました。

今回の歌謡は「繋ぐ」

第5回短歌の会開催

短歌選考会が7月15日、道の駅ゆ〜ぱるのじりで行われました。応募25首の中から、県歌人協会顧問の梅崎稜市(りょういち)顧問らが選考し、受賞者が決定しました。

地元住民や帰省中の人々で賑いました!



留野重治さん(85) 3種目で優勝!

九州マスターズ陸上競技選手権

7月11日から2日間にわたり開催された「第32回九州マスターズ陸上競技選手権・宮崎大会」で留野重治さん(水流水平)が3種目(60m、100m、200m)で1位を獲得しました。マスターズに加盟して25年。陸上競技を続けることは、生きがいだと話す留野さん。現在10月末に岐阜県で開催される全国大会に向けて、怪我や故障に気をつけながら、筋力の調整をされているそうです。

2種目(60m、200m)は大会新記録の快挙



賞は心の支えになります。今後も体力を維持して、陸上を続けていきます!

【受賞者】
最優秀賞 前田吉治さん(細野)
優秀賞 長瀬道大さん(猿瀬)
佳作 地村より子さん(東鶴戸原)
今村朱實さん(細野)
楠元千恵子さん(天神丁)

【最優秀賞の歌】
鮎の群れ 次に命を 繋ぐんと 繋ぐわせて 堰越え行けり

なお、最優秀賞に輝いた前田さんの一首は、大塚原公園の石板碑に刻まれます。

第21回栗須夏祭り

栗須夏祭りが8月14日、栗須いきいきコミュニティセンター前広場で行われました。児童たちによる神輿、まわりが始まり、バンド演奏やカラオケ、民謡、踊りなどが披露。途中雨が降りましたが、多くの住民の皆さんが参加し、

大変盛り上がりました。主催者の榎屋覚さんは「住民同士のコミュニケーションが大事だと思います。今後このような場を増やしていきたい、地域の活性化になれば」と話していました。